

2026年10月期 第2四半期決算 説明資料

株式会社プロレド・パートナーズ

2026.06

目次

1. 2026年10月期 第2四半期決算概要	P.3
2. Appendix	
ブルパス・キャピタルの進捗状況	P.10
参考資料	P.13

01

2026年10月期 第2四半期決算概要

業績ハイライト

■ プロレド単体

- 売上高
 - ・ 固定報酬型コンサル：想定どおりの進捗
 - ・ 成果報酬型コンサル：計画よりも上期に偏重したものの、想定どおりの進捗
- 営業利益
 - ・ 採用基準変更に伴う採用の遅れに起因して採用費および人件費が抑制されている状況

■ グループ会社

- ナレッジ：案件獲得に苦戦したことにより、売上高及び営業利益の進捗に遅れ
- ブルパス：投資案件において配当を行い、配当金の受領に伴う収益を計上

■ 連結

- ファンドの投資先のExitに係る損益表示を従前の営業外損益から売上高へ変更
- 第1四半期において投資先から配当金を受領したため売上高及び営業利益が増加
- 投資先から受領した配当金に係る損益には、ファンドに出資するLP投資家の持分に係る損益も含まれており、当該損益は非支配株主に帰属する当期純利益として控除される。結果として、当第2四半期における親会社株主に帰属する当期純利益は営業利益と比較して減少する

	売上高	営業利益	(親会社株主に帰属する)純利益
連結	3,171百万円 (前年同期比 -44.3%)	647百万円 (前年同期 2,451百万円)	183百万円 (前年同期 123百万円)
単体	2,228百万円 (前年同期比 28.4%)	105百万円 (前年同期 -514百万円)	112百万円 (前年同期 -67百万円)

業績概要

(単位：百万円)	連結累計			
	2025年10月期 2Q 実績	2025年10月期 実績	2026年10月期 2Q 実績	対前年同期比 増減率 (%)
売上高	5,696	12,302	3,171	-44.3%
売上原価	1,909	4,770	1,639	-14.2%
人件費	974	2,302	1,127	15.7%
その他	935	2,467	511	-45.3%
売上総利益	3,786	7,531	1,532	-59.5%
粗利率	66.5%	61.2%	48.3%	
販売費及び一般管理費	1,335	2,586	885	-33.7%
人件費	298	858	394	32.1%
採用費	523	786	195	-62.7%
その他	513	941	295	-42.4%
営業利益	2,451	4,945	647	-73.6%
営業利益率	43.0%	40.2%	20.4%	
経常利益	2,452	4,947	620	-74.7%
(親会社株主に帰属する)純利益	123	205	183	48.9%

2026年10月期 通期業績進捗（コンサルティング事業）

- プロレド：
固定報酬型/成果報酬型コンサルともに想定どおりの進捗。コンサルタントの採用基準変更に伴う採用の遅れに起因し、採用費および人件費が抑制されている状況。結果として、売上高2,228百万円、営業利益105百万円にて着地
- ナレッジ：
官公庁へのコンサル提供案件で苦戦したことにより進捗に遅れ。結果として、売上高243百万円、営業利益13百万円にて着地

2026年10月期 通期業績進捗（コンサルティング事業）

(単位：百万円)	2025年10月期 2Q 実績	2025年10月期 実績	2026年10月期 予想	2026年10月期 2Q 実績	対前年同期比 増減率 (%)	進捗率 (%)
売上高	2,039	4,122	5,256	2,471	21.2	47.0
プロレド	1,735	3,580	4,641	2,228	28.4	48.0
ナレッジ	304	544	615	243	-20.1	39.5
営業利益	-457	-1,067	-493	104	—	—
プロレド	-514	-1,102	-553	105	—	—
ナレッジ	72	65	80	13	-81.0	17.3

■ コンサルティング事業の営業利益について

- のれん償却や内部取引消去により、プロレドとナレッジの合算数値とは差異があります

プロレド単体 | 2026年10月期 通期業績進捗

■ 固定報酬型コンサル

- 当初想定どおりの進捗。ストラテジー/デジタル&ハンズオン事業は、コンサルタントの採用が売上高の伸びに影響するため、下期に偏重する想定
- 下期は進行中案件の継続契約を目論みつつ、新規案件の営業活動を推進

■ 成果報酬型コンサル（SaaS含む）

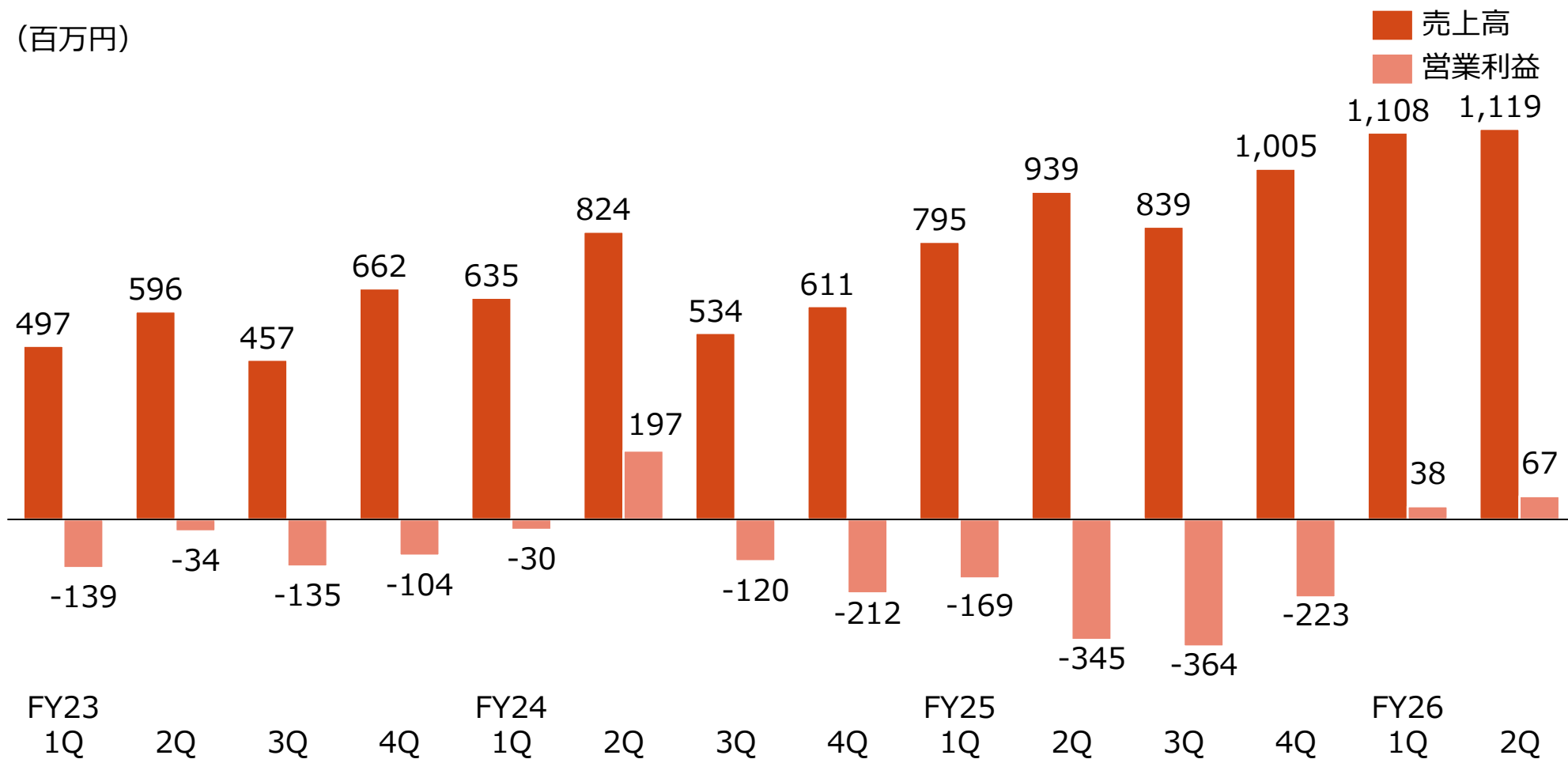
- 計画よりも上期に偏重したものの、想定どおりの進捗
- 下期は進行中案件に取り組みつつ、来期以降に向けた営業活動を推進
- Pro-Signは単月黒字が見えてきている状況

2026年10月期 通期業績進捗（単体）

(単位：百万円)	2025年10月期 2Q 実績	2025年10月期 実績	2026年10月期 予想	2026年10月期 2Q 実績	対前年同期比 増減率 (%)	進捗率 (%)
固定報酬型コンサル	1,122	2,591	3,739	1,686	50.3	45.1
成果報酬型コンサル	613	988	902	541	-11.7	60.0
合計	1,735	3,580	4,641	2,228	28.4	48.0

プロレド単体 | 業績 四半期推移

(百万円)

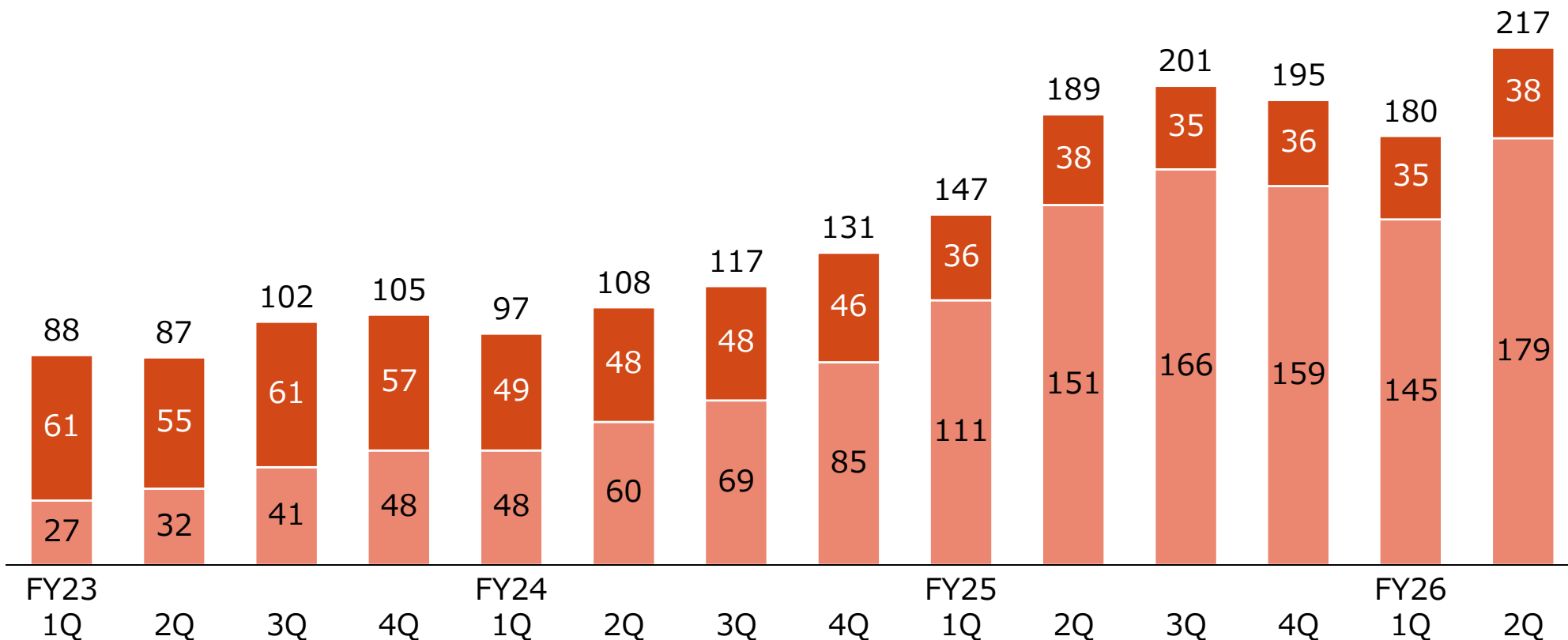


プロレド単体 | コンサルタント人数 四半期推移

第2四半期はコンサルタント217名にて着地。下期も積極的な採用活動を継続

(人)

■ 成果報酬型
■ 固定報酬型



*各四半期末時点の在籍人数

Appendix : ブルパス・キャピタルの進捗状況

ポートフォリオ

Connectill

- 「意欲ある人が活躍できる社会」というビジョンのもと、子育て・介護・転勤等のライフイベントで働くことが難しい人が就業できる社会の実現のために2014年に設立され、成長拡大を続けている
- 「在宅×女性活躍×IT」領域に特化した人材マッチングを担うことで、時間的・場所的制約を持ちながらも働きたいというニッチ層のニーズを満たす存在として登録者数の増加とそれによる増収が想定される



- 建設現場における施工管理業務を中心とした人材派遣サービスを提供し、2008年の創業以来、現場経験と高い技術力を備えた技術者の採用育成を進め、仙台から全国各地に営業拠点を拡大することで安定した売上成長を実現
- これまで蓄積してきた施工管理ノウハウを独自に体系化した「プロセコカン」の仕組みを構築しながら、あらゆる建設現場に高品質の施工管理サービスを提供することで、大手ゼネコン・サブコンを中心とした盤石な顧客基盤を有する



- 真面目に働いて十分な収入がありながらも、雇用の安定性や国籍、過去の信用事故等の問題で通常のカーローンがおりない方に対し、近年の技術発展により生まれた新しい信用創出・補完の仕組みとセットで車を提供するサービスである「クルマテラス」を運営する
- 非正規雇用者数の増加や在留外国人数の増加は続いており、カーローンにおける与信創出・補完のニーズは今後も高まることが見込まれる



- 国内25店舗で猫カフェを運営、海外観光客含めて幅広い顧客層のニーズに応えており、国内猫カフェ業界におけるニッチトップ企業である
- 猫カフェは日本のカルチャーとして外国人観光客からの人気も高く、国内外の顧客を巻き込みながら市場は成長傾向にあり今後もインバウンドの増加等により当該傾向は継続すると想定される



- 主に業務用の美容脱毛機器、痩身機、家庭用脱毛機器を製造/販売しており、深い顧客理解に基づく競合優位性を有した製品力と他社には無い自前の集客チームによってシェアを拡大している

*本スライドでは、公表可能な案件のみを開示しております

ポートフォリオ



- 1997年創業のアパレルを中心とした海外ブランドや国内ブランドの販売代行業務を担う企業
- 特に海外ブランドが地理的ナレッジを有さない地方部のアウトレットモール出店において強みを有し、創業以来業界を牽引する企業として高いシェアを占める。また、昨今はアパレル以外のコスメ/スイーツ系の販売代行業務の請負も開始し、継続的に成長している



株式会社F・イスト
株式会社オブリガード

- 「八百心」「ビバーチ」の屋号にて、首都圏近郊の生鮮食品スーパーマーケットやディスカウントストア内を中心に約30店舗を展開する青果物販売のコンセッションナリー・チェーン
- 独自の商品調達・販売ノウハウにてテナントの集客力向上に貢献、近年は生鮮食品分野の強化を図るドラッグストア等の小売企業から多くの引き合いを受け、店舗数増加により高い成長を持続



- 「amie」ブランドのヘアサロンを中心に、首都圏近郊にて直営店約50店舗を展開する業務委託型の美容室チェーン



- 渋谷発の祖業ブランドである VANQUISH、原宿の旗艦店を発信拠点として、写真によるSNS コミュニケーション時代を象徴するストリートファッションブランドである # FR2 などの複数ブランドを展開するファッションアパレル企業

*本スライドでは、公表可能な案件のみを開示しております

02

Appendix : 參考資料

会社概要

会社名	株式会社プロレド・パートナーズ Prored Partners CO.,LTD.
証券コード	7034 (東証プライム市場)
代表取締役	佐谷 進
創業	2009年12月 (設立 2008年4月)
決算期	10月
事業内容	経営コンサルティング、環境コンサルティング、PEファンド
従業員数	310名 (2026年4月30日現在)
本社所在地	東京都港区赤坂2丁目4番6号 赤坂グリーンクロス21階
グループ会社	株式会社ナレッジリー、株式会社ブルパス・キャピタル

プロレド・パートナーズが目指すもの

「価値＝対価」

社会において、正当な価値が認められるフェアな社会の実現

私たちが目指す世界は、クライアントや社会の「価値＝対価」の実現、すなわちフェアな社会の実現です。

そのため、提供するビジネスのモデルは、成果に連動して報酬を受領する成果報酬型コンサルティング、無償フェーズを設けることで有償前に成果創出が可能か否かを見極められる固定報酬型（アセスメント型）コンサルティング、先に資金を投下しバリューアップ後に売却することで収益を得るPEファンド、と「価値＝対価」を基本思想としたサービスを提供しております。

社会に必要不可欠で、魅力ある企業の成長を支えるため、私たちはプロフェッショナルとしての責務を果たし、企業経営とデジタル革新にインパクトを与える成果を創出し続け、クライアントの成長と変革に貢献してまいります。

サービスポートフォリオ

コンサルティングによる成果創出を軸にした「成果報酬型」「固定報酬型（アセスメント型）」「投資型」のソリューションを提供

企業	事業部門	報酬体系	ソリューション
プロレド・パートナーズ	コストマネジメント	成果報酬型	調達価格の最適化（直接材・間接材） 多店舗展開企業向けの契約管理SaaS（Pro-Sign）
	SCM物流マネジメント		SCM/ロジスティクスオペレーションの改善
	デジタル&ハンズオン	固定報酬型 （アセスメント型）	AX/DX戦略・ITコンサルティング
	ストラテジー&ハンズオン		経営戦略・ハンズオンコンサルティング
	組織戦略		組織戦略・人事変革における 計画立案及び実行伴走のコンサルティング
ナレッジリーン	環境コンサルティング	投資型	CDP/TCFD事業会社・ EMS/環境計画等公的機関向けコンサルティング
ブルパス・キャピタル	PEファンド		ソーシング・PMI・IPO支援・経営者派遣まで ハンズオン型のPEファンド

*アセスメント型とは、最初の1-2か月で無償の「見極めフェーズ」を設け、課題特定及び実現可能性を評価し、成果が見込めると双方にて判断した場合にのみ、有償フェーズへ移行するモデル

コンサルティング業界におけるポジショニング

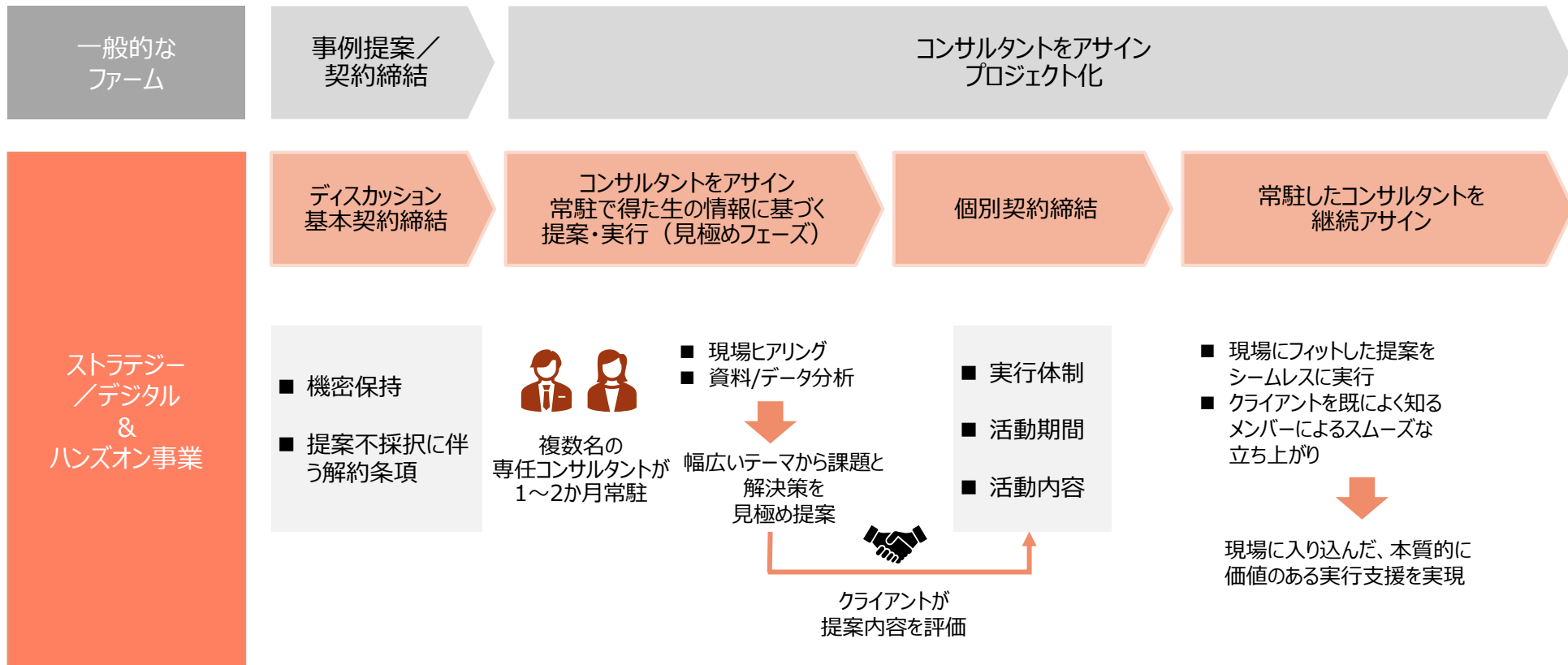
通常のコングサルティングファームは固定報酬型でビジネスを展開し、顧客の売上規模によって活用されるファームの傾向が異なるが、当社は全ての企業規模において、パフォーマンスに連動するリスクテイクなサービスを提供

顧客売上規模 ビジネスモデル	中小企業 数億円 ~ 100億円	中堅企業 100億円 ~ 3000億円	大企業 3000億円 ~ 数兆円
固定報酬型	国内特化型 コンサルティングファーム	国内ブティック型 コンサルティングファーム	外資系・総合 コンサルティングファーム
成果報酬型			
固定報酬型 (アセスメント型)			
投資型			

2. Appendix : 参考資料

固定報酬型（アセスメント型）コンサルティング

「価値 = 対価」を体現するべく、ストラテジー/デジタル&ハンズオン事業と称して有償契約前に見極めフェーズを設けるモデルを確立



連結貸借対照表

(単位：百万円)	連結累計		
	2025年10月期 実績	2026年10月期 2Q 実績	増減率 (%)
総資産	14,425	13,861	-3.9%
流動資産	12,782	12,406	-2.9%
うち現金・預金	5,843	5,667	-3.0%
固定資産	1,642	1,454	-11.4%
負債	2,532	2,058	-18.7%
流動負債	1,664	1,317	-20.9%
固定負債	867	740	-14.6%
純資産	11,892	11,803	-0.7%
うち非支配株主持分	4,997	4,744	-5.0%

本資料の取り扱いについて

- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものであり、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は様々な要因により、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。
- 本資料には、監査法人による監査を受けていない過去の財務諸表または計算書類に基づかない管理数値が含まれています。
- 本資料の日付以降の事象および状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新または改訂する予定はありません。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、合理性等について当社は独自の検証を行っておらず、またこれを保証するものではありません。

The logo consists of a stylized white icon on the left, resembling a double-headed arrow or a pair of wings, pointing towards the text. The text "Prored Partners" is written in a white, bold, serif font to the right of the icon.

Prored Partners